



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 株式会社共和コーポレーション 上場取引所 東
コード番号 6570 URL <https://www.kyowa-corp.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮本 和彦
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長兼経理部長 (氏名) 酒井 孝幸 (TEL) 026(227)1301
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	12,155	13.1	782	2.3	775	△0.1	476	9.1
2024年3月期第3四半期	10,746	18.1	764	35.5	776	38.6	436	35.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 527百万円 (16.2%) 2024年3月期第3四半期 453百万円 (49.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	79.97	79.56
2024年3月期第3四半期	73.36	72.98

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	14,510	4,401	30.3
2024年3月期	14,211	3,991	28.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 4,401百万円 2024年3月期 3,991百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,175	10.9	1,291	19.3	1,278	15.1	783	21.0	131.52

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	6,080,130株	2024年3月期	6,080,130株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	119,267株	2024年3月期	127,267株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	5,955,859株	2024年3月期3Q	5,952,446株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当社グループは「3つの楽しみ（顧客満足の楽しみ、一生懸命の楽しみ、実践と行動の楽しみ）」という経営理念のもと、お客様と私たち従業員の「楽しみ」創出のために、日々事業活動を推進しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果もあって緩やかな回復がみられたものの、資源価格の高騰や物価の上昇基調など先行き不透明な事業環境が続いております。そのような状況の中、当社グループの主力事業でありますアミューズメント施設運営事業では、引き続き景品ゲームジャンルが好調を維持しております。ご来店いただくお客様も前年同期と比較して増加しており、店舗はご家族連れのお客様等で賑わいをみせております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は12,155,567千円（前年同期比13.1%増）、営業利益は782,768千円（同2.3%増）、経常利益は775,576千円（同0.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は476,277千円（同9.1%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における、セグメント別の概況は次のとおりであります。

① アミューズメント施設運営事業

アミューズメント施設運営事業におきましては、「明るい・安心・三世代」をテーマに、清潔な店舗づくりと丁寧な接客に取り組んでおります。

アミューズメント業界全体における景品ゲーム人気は今なお継続していること、またメダルゲームも好調なことから引き続き各種ゲーム機の増台やバラエティ感溢れる景品の充実に努めております。さらに、アピナ全店にてお菓子獲得数チャレンジキャンペーン等の実施や、年末年始イベントとしてアピナ公式アプリミッションスタンプラリーイベントなどを開催し、新たなお客様層の取り込みを意識した来店促進施策を継続して実施しております。

出退店につきましては、1店舗を閉店し第3四半期連結累計期間末の総店舗数は64店舗となりました。

以上の結果、アミューズメント施設運営事業における売上高は11,032,750千円（前年同期比14.5%増）、セグメント利益（営業利益）は1,011,107千円（同16.7%増）となりました。

② アミューズメント機器販売事業

アミューズメント機器販売事業におきましては、アミューズメント業界全般で景品ゲームが好調なこともあり、引き続き景品ゲーム機及び景品の需要が増加しております。景品販売においては、ぬいぐるみやフィギュア、小型家電等、多岐にわたるジャンルが人気を博しておりますが、加えてスクイーズを使用したオリジナル景品等の販売にも積極的に取り組んでおります。一方で、景品ゲーム機の販売においては、入替需要の一巡等もあり販売台数が減少しました。

以上の結果、アミューズメント機器販売事業における売上高は332,403千円（前年同期比31.1%減）、セグメント利益（営業利益）は138,725千円（同28.7%減）となりました。

③ その他事業

その他事業とは、主に各種媒体を利用した広告代理店業や、当社グループが所有する不動産の賃貸業、並びに子会社である株式会社ブルームの商品販売等であります。ブルームの商品販売につきましては、ECサイトでの物販及び国内直販店の販売が堅調に推移しております。また、12月に当社初業態となるトレーディングカード専門店「トレーディングカードピット長岡店」を「アピナ長岡店」1階に出店しました。地域最大級の売り場面積を誇り、新品の他中古カードの販売や買取も手掛けております。8タイトルを取り扱い、施設の2階にある「アピナ長岡店」との相乗効果を図っていきます。

以上の結果、売上高は790,413千円（前年同期比25.8%増）、セグメント利益（営業利益）は143,995千円（同12.3%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比較して298,886千円増加し、14,510,507千円となりました。この要因は、現金及び預金が1,384,599千円減少したものの、建物及び構築物（純額）が383,776千円増加したこと等によるものであります。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して111,179千円減少し、10,109,221千円となりました。この要因は、支払手形及び買掛金が281,906千円増加したものの、長期借入金が244,127千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して410,065千円増加し、4,401,285千円となりました。この要因は、利益剰余金が357,140千円増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月13日に公表いたしました「2025年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

また、上記の連結業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,125,862	3,741,262
売掛金	696,710	777,241
有価証券	200,000	200,000
商品	380,257	260,058
貯蔵品	203,633	370,267
リース投資資産	—	247,778
その他	330,628	837,195
流動資産合計	6,937,091	6,433,804
固定資産		
有形固定資産		
アミューズメント機器 (純額)	2,591,178	2,789,073
建物及び構築物 (純額)	1,442,080	1,825,856
工具、器具及び備品 (純額)	272,181	406,316
土地	933,569	1,018,808
建設仮勘定	182,488	—
その他 (純額)	39,734	48,993
有形固定資産合計	5,461,233	6,089,048
無形固定資産		
その他	42,810	46,767
無形固定資産合計	42,810	46,767
投資その他の資産		
投資有価証券	206,503	285,453
繰延税金資産	19,163	4,402
敷金及び保証金	1,329,013	1,426,628
その他	231,205	239,804
貸倒引当金	△15,402	△15,402
投資その他の資産合計	1,770,484	1,940,886
固定資産合計	7,274,529	8,076,703
資産合計	14,211,621	14,510,507

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,332,661	1,614,568
1年内返済予定の長期借入金	1,555,444	1,530,408
未払金	971,715	1,015,835
未払法人税等	309,806	65,734
資産除去債務	1,440	6,967
賞与引当金	90,480	51,986
その他	797,574	790,204
流動負債合計	5,059,121	5,075,704
固定負債		
長期借入金	4,542,632	4,298,505
資産除去債務	614,179	663,777
繰延税金負債	—	60,124
その他	4,468	11,110
固定負債合計	5,161,279	5,033,517
負債合計	10,220,401	10,109,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	709,709	709,709
資本剰余金	504,606	503,700
利益剰余金	2,725,982	3,083,122
自己株式	△45,215	△42,373
株主資本合計	3,895,082	4,254,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,137	147,126
その他の包括利益累計額合計	96,137	147,126
純資産合計	3,991,219	4,401,285
負債純資産合計	14,211,621	14,510,507

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	10,746,757	12,155,567
売上原価	5,137,291	5,730,782
売上総利益	5,609,466	6,424,785
販売費及び一般管理費	4,844,644	5,642,016
営業利益	764,821	782,768
営業外収益		
受取利息	728	2,209
受取配当金	2,613	3,164
太陽光売電収入	5,065	4,863
受取保険金	11,454	—
その他	14,033	11,979
営業外収益合計	33,895	22,217
営業外費用		
支払利息	18,836	24,427
その他	3,734	4,983
営業外費用合計	22,571	29,410
経常利益	776,144	775,576
特別利益		
固定資産売却益	545	45
投資有価証券売却益	—	208
特別利益合計	545	253
特別損失		
減損損失	57,560	—
特別損失合計	57,560	—
税金等調整前四半期純利益	719,129	775,830
法人税、住民税及び事業税	276,884	247,001
法人税等調整額	5,576	52,551
法人税等合計	282,460	299,552
四半期純利益	436,669	476,277
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	436,669	476,277

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	436,669	476,277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,223	51,112
その他の包括利益合計	17,223	51,112
四半期包括利益	453,893	527,389
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	453,893	527,389
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	93,398	—	93,398	—	93,398	—	93,398
東北	712,322	—	712,322	—	712,322	—	712,322
関東	2,854,353	482,290	3,336,643	491,095	3,827,739	—	3,827,739
甲信越	2,715,665	—	2,715,665	132,401	2,848,066	—	2,848,066
北陸	622,011	—	622,011	—	622,011	—	622,011
東海	1,839,805	—	1,839,805	—	1,839,805	—	1,839,805
近畿	499,197	—	499,197	—	499,197	—	499,197
中国	241,043	—	241,043	—	241,043	—	241,043
その他(注4)	58,306	—	58,306	—	58,306	—	58,306
顧客との契約から生じ る収益	9,636,103	482,290	10,118,394	623,496	10,741,890	—	10,741,890
その他の収益	—	—	—	4,866	4,866	—	4,866
外部顧客への売上高	9,636,103	482,290	10,118,394	628,362	10,746,757	—	10,746,757
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	502	502	2,859	3,361	△3,361	—
計	9,636,103	482,792	10,118,896	631,222	10,750,118	△3,361	10,746,757
セグメント利益	866,316	194,603	1,060,919	164,232	1,225,152	△460,331	764,821

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、減損損失57,560千円を計上しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	アミューズ メント施設 運営	アミューズ メント機器 販売	計				
売上高							
北海道	102,709	—	102,709	—	102,709	—	102,709
東北	826,172	—	826,172	—	826,172	—	826,172
関東	3,389,164	332,403	3,721,567	542,954	4,264,522	—	4,264,522
甲信越	2,812,603	—	2,812,603	241,984	3,054,588	—	3,054,588
北陸	647,268	—	647,268	—	647,268	—	647,268
東海	2,107,133	—	2,107,133	—	2,107,133	—	2,107,133
近畿	553,010	—	553,010	—	553,010	—	553,010
中国	465,343	—	465,343	—	465,343	—	465,343
四国	78,215	—	78,215	—	78,215	—	78,215
その他(注4)	51,130	—	51,130	—	51,130	—	51,130
顧客との契約から生じ る収益	11,032,750	332,403	11,365,154	784,939	12,150,093	—	12,150,093
その他の収益	—	—	—	5,473	5,473	—	5,473
外部顧客への売上高	11,032,750	332,403	11,365,154	790,413	12,155,567	—	12,155,567
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	1,680	1,680	7,277	8,957	△8,957	—
計	11,032,750	334,083	11,366,834	797,691	12,164,525	△8,957	12,155,567
セグメント利益	1,011,107	138,725	1,149,833	143,995	1,293,829	△511,060	782,768

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業であり、広告代理店事業並びに玩具、雑貨等の企画、開発及び販売等の事業を含んでおります。

2. 調整額は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他」は、各店舗に設置した自動販売機の受取手数料等の金額であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,266,505千円	1,468,869千円